昭和60年
3月1日
第230号
発　行　津奈木町役場
編　集　企　画　課
印　刷　水俣旭印刷所

町報
つなぎ

人口と世帯

（2月1日現在）

人　口	6,200	（－6）
男	2,957	（－8）
女	3,243	（＋2）
世　帯	1,722	（＋4）

（　）内は前月との比較

頑張ろう・見直そう・伸ばそう

第四回津奈木町産業祭

四年ぶりのにぎわい

去る、二月九日と十日、役場周辺を会場に、四年ぶりの産業祭が開催された。両日ともあいにくの雨に見舞われながらも大盛況だった。

BG体育館には農林水産物や生活手づくり製品等一五〇〇点が出品展示。即売も行った。改善センターではバザー、商業館、青年館、それに、地元出身歌手、栃若さんの『津奈木小唄』の発表もかねた「カラオケ大会」等の催しに人気を集めた。

農産部門から
「受賞品に一歩でも近づけよう」

果樹コーナーは品評会をかねて甘夏・ネーブル等、主にカンキツ類二〇〇点が展示された。本町の主幹作物らしく、いずれも見事な果実だった。長近は安値の年もみられるが、最高品は毎年、安定している。全部出品されたような品質だったらと思う。また、他の農産物の出品が少なかったのは残念だったが、時期的な関係もあり致し方なかったかも。この中で、最近定着した、メロン、アスパラ、入賞した昔からあるショウガ等にも注目した。

森林部門から
「木製品の和らかさ美しさをみせた」

間伐材利用の木製品、材木ブロック、木工飾台の外、樹木の腐食材を磨いた樹芸品やきのこ栽培など、木材の用途の広さと、利用法を展示してみせた。

水産部門から
「水産物加工品の開発に期待」

津奈木漁協管内で漁獲水揚げされる生魚の展示、タイ・フグなど十三種類を生かした水槽。目玉は漁協婦人部のみりん干し、白子などの加工品の展示即売で特に即売が人気を得た。一部他業者からの仕入れがあったそうだが、更に今後、漁協婦人部加工場の製品開発に期待したい。

▲果樹の果実品評会展示場にて

生活部門から
「隠れた商品がいっぱい」

まず、気付いたのが、食品生活消費センターの展示。缶ジュース一缶の砂糖量の多いこと。「缶ジュースは砂糖水」を感じさせた。

農協婦人部の方々から出品された農産物加工品は殆ど「自然食品」そのもの。にが瓜のシソ漬、わらすと納豆、大豆、昆布、白子の揚げ佃煮、大根の漬物類、よもぎ万十、化粧用ヘチマ水等。即売で特に人気のあった手造コンニャク、ボタモチ。

これらの展示品が将来「農産物加工商品」として活かされればと思う。また、工夫された作業服、刺しゅうなども見応えがあった。

商業部門から
「次は商業祭を」

商品販売が主体だったが終って出店者は「よかったばい」「まあまあ…」とニコニコ顔。商工会では「今年は商業祭も考えています」とのこと。この産業祭を機に活気のある商店づくりを楽しみにしたい。

▲民芸：生活部門：値打物の陶器も

青年館から
「魅力ある〃つなぎ〃の夢」

将来の津奈木町を模造化して展示。若者らしいプランで、ゴルフ場、ヨットハーバー、石油備著、環境美化大学、エネルギー開発研究所、新幹線、高速道、それに空港まである未来の〃つなぎ〃は若若しい夢を見せてもらった。

◀丸太切り競争の審査

「うでずもう大会」三位決定戦

幼児代表友一くん対小学生のおねえちゃん「あれッ…負けちゃった」

出品展示入賞者一覧

○金　賞

長浜貴久也・甘夏、鶴野申洋・新甘、山路英樹・ネーブル、門崎敬一・伊予柑

高木ヒエオ・干漬、佐々木悟・ちりめん、漁協婦人部・みりん、倉谷生活改善グループ・作業服

○銀　賞

長浜重信・甘夏、村上保治・甘夏

長浜国光・新甘、篠原メイ子・紅甘、坂本義治・ネーブル、佐々木満男・伊予柑、長浜国光・青島温州、岩崎シマ・ポンカン

堀田益雄・キャベツ、平松康任・米、岡松カキ・陶器、服部嘉子・アートフラワー、大泊生活改善グループ・梅干外、永松静代・刺しゅう。

○銅　賞

村上保治・甘夏、門崎次男・甘夏

村上　修・甘夏、門崎敬一・紅甘

竹永純雄・新甘、村上常喜・甘

竹永純雄・ネーブル、村上恭司・伊予柑、川上大助・清見

石田重治・人参、前坂庇・大豆、堀田益雄・ショウガ

久村末喜・木工芸品、森林組合・木工品

川野カノ・足なか、門崎イノ・陶器、山口チフ・リフォーム、寺本ツルヲ・梅のアラカルト、成田タラ・ぬいぐるみ、松本チホ・絵染

バザー（代表で一言）

心配しておりました前日来の雨もやみまして、予想以上の人出で産業祭が大盛況であった事を、非常に喜こんでおります。そして婦人会のバザーもおかげ様で、早々に売切れまして、御買求め下さいました町民の皆様に、この紙上をお借り致しまして、厚く御礼申し上げます。有難うございました。

町連合婦人会長　宮崎　哲

「推薦ありがとうございました」

〃重盤岩と舞鶴城公園〃…緑の百景（熊日新聞社主催）八一位

〃重盤岩〃…熊本の自然一〇〇選（朝日新聞社主催）四七位

ふるさとの自然を守り育てる運動の一環として県下一斉に行われた緑の百景、自然の一〇〇選キャンペーン、皆様の推薦投票により町のシンボルとして親しまれてきた重盤岩と舞鶴城公園が共に入選県下の名所の一つとして生れ変ることとなりました。これを期に町民皆で郷土の誇りと、緑と彫刻のある町づくりにふさわしい緑の拠点として保護、育成していきましょう。

二月の発注工事

○津奈木太郎線舗装
事業費　九〇五万円
事業量　延長　三七二m
　　　　巾員　五・〇m
工　期　二月二六日～三月二八日

三月の行事

三　日	津奈木保育園発表会
八　日	平国小学校体育館落成式
九　日～十六日	町議会
十五日	○税確定申告期限 ○三種・二種混合予防接種　改善センター
十九日	献血　中央公民館外
二十日	○三歳児健診　水俣保健所 ○津奈木幼稚園卒園式
二五日	町内各小学校卒業式
二七日	津奈木保育園卒園式

自ら進んでつかみとろう 健康づくり合同大会

二月十九日、津奈木町改善センターにおいて、昭和五十九年度健康づくり合同大会が開催され、水俣市芦北郡より約四百人の婦人や老人が集まった。午前十時より午後二時三十分まで津奈木町改善センターのロビー・相談室・ホールを使用して、「健康づくり」をテーマに住民として、医師・栄養士・看護婦・保健婦として、それぞれの立場から発表・展示があった。

高齢社会の問題である寝たきり老人やボケ老人についてのパネルや家庭看護用品の展示。水俣市立病院附属湯之児病院の看護婦さんによる「老人のリハビリテーション」。又、津奈木町婦人会と保健婦による「寝たきり老人をつくらないために」と題した寸劇。町が実施している年七回の栄養教室で実習した料理の展示・試食。又、成人病予防食や子供のおやつの試食。町民の代表として、栄養教室の受講生である松本富子さんの「栄養教室に参加して」という事例発表。老友会より岡松壮さんの自らの体験に基づく人生観・健康観「天寿」の発表。午後からは医師である六車町長が成人病について「健康あれこれ」と題して講演。

約四時間半の間に盛りだくさんの内容であったが、「健康」について深く考える大切な時を過ごしたのではないだろうか。

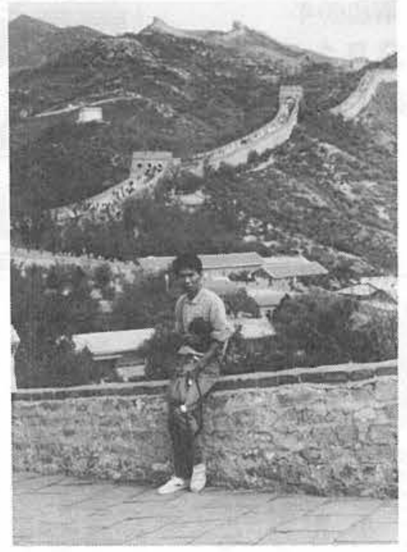
▲町婦人会と保健婦による寸劇で〃グーパー〃：会場(円内)のやじろべえ

春の全国火災予防運動「〃あとで〃より〃いま〃が大切　火の始末」

二月二十八日から三月十三日まで

中国を訪ねて(3)

役場職員　林田　三洋



万里の長城にて　10月2日

北京市は中国の北部、華北平原の西北にあり、西と北を山に囲まれ、南と東にはなだらかに渤海湾へくだる華北平原が広がる。遠くゴビ沙漠から黄砂を運ぶ風が吹くのが春。この黄砂、海を渡って日本へも春を告げるが、北京の黄砂はすさまじく、数メートル先も見えない日が続くらしい。十月一日国慶節の日も、時期はずれの黄砂が街を包み、異様な雰囲気が漂っていた。

我々は国慶のパレードを見学するため天安門広場へと向う。余談になるが、途中同乗していた一人が、「トイレがあったら止めて下さい」と運転手に頼んでいる。バスは五分ほど走り仮設トイレの前で止まる。同時に三・四人がトイレへ一直線。最初に飛び込んだ一人がベンキに足をつっこんだらしく、あわてて行ってみると、そのトイレ、真暗な中に穴があいているだけの質素な物、普通の公衆トイレも高さ一メートル位の横しきりがあるだけで、中はまる見えなのだが、この仮設トイレでは、「出るものも出ない」と数人が内股でバスへと戻っていった。

現地に着くと広場を中心に約二百万人の人出、彼等は皆、前日から同じ場所に立って待っていたらしい。いまだかって体験したことのない、この人の波には、我々も戸惑うばかりだった。

鄧小平の開会挨拶が始まる。通訳の劉くんの話によると、彼は四川省の出身で四川なまりで話しているそうだ。挨拶が終ると祝砲が響き、約八十万人で造る巨大な人文字の完成とともにパレードが始まる。次々に顔を出す装甲車、タンク、ミサイル、大陸間弾道弾等複雑な心境で見送る。三十分ほどの軍事パレードが終了すると、民族衣装を着飾った人々、オリンピックの選手、テレビスターが次々と現れ、約一時間半に及ぶ長いパレードが終了する。

国慶節が終り、残りの二日間を利用して北京の史跡を回る。「千年の王城」と呼ばれる北京は、歴史そのものが絶えることなく現在に続いている。この地を訪れた人は、この街の歴史に連なる者だという思いに、ふと捕われるという。

史跡の中でも、ロマンを秘めた遺跡として、また、月からみえる唯一の人工建造物として、あまにも有名なのが〃万里の長城〃歴史の造り出す壮大なパノラマに、日本では考えられないスケールを体中で感じる。この長城は中国人の観光も多いようで連日多くの客でにぎわっている。私が記念にと石を拾っていると、観光客らしいへんな中国人が「なにをしているのか」と聞くので、通訳を通して「記念に日本へ持って帰るんだ」と答えると、「日本には変な習慣があるんですね」と言って立ち去っていった。帰りのバスに乗り出発する直前、さっきのへんな中国人が、五キロ位ある石を持って長城から下って来たので、もう一人の通訳にバスから「その石は何に使うのか」と尋ねてもらうと、彼は「記念に持って帰るんだ」と一言、その言葉が頭の片隅に残り長城を後にする。

十月三日、故宮参観を最後に、十日間の日程を終え、出国の手続きを取る。各地での盛大な歓迎と私にとって未知の世界だった中国との出合いは、社会体制の違い、十一億の民、広大な大地、などではなく、幼いころ父の背で感じたような、ほんとの人のにおいと、五千年の数奇な運命を生き抜いてきた民族の底知れない力を、驚嘆の思いで感じとった。

次回、訪中の機会があれば、各地の友人たちと、またともに語り合いたいものだ。（おわり）

トイレは丸見え。(北京公衆便所)

お知らせ

6人のトラさん　2/3
お遊戯会より（津南保育園）

衛生係より

愛の献血にご協力を！

命はみずみずしく、かけがえのないもの。悲しみの涙を、感激の涙にかえるのは、あなたの小さな勇気です。愛の献血に御協力下さい。

◎献血できる方
○年令　満十六歳以上六十四歳まで
○体重　男子四十五Kg以上
　　　　女子四十Kg以上
◎献血された方には、肝臓・腎臓等の内臓機能の働きを調べる七項目の血液検査を行ない結果をお知らせします。
◎実施受付日時及び場所
昭和六十年三月十九日
○午前九時～十時三十分
　津奈木公民館
○午後十二時三十分～二時三十分
　B&G体育館横
○午後三時三十分～四時三十分
　赤崎会館

二、対象児
昭和五十六年二月一日から昭和五十七年一月三十一日までの出生児
※母子健康手帳を御持参下さい。

三歳児健康診断

次の日程で三歳児健康診査が実施されますので、母子健康手帳を持参の上、ぜひ受診下さい。

一、日　時
昭和六十年三月二十日(水)
午後一時～二時受付
二、場　所
水俣保健所（八幡神社近く）
三、対象児
昭和五十七年一月一日から昭和五十七年二月二十八日までの出生児。

三種・二種混合予防接種

昭和五十九年度三種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風）の予防接種を次の日程で実施します。

一、実施日時及び場所
三月十五日(金)　午後一時三十分から午後三時まで
津奈木町改善センター

★★ 消防点検 ★★

4月14日(日)総合グラウンド
午前9時より

駐在所より
〃密航者の発見にご協力を〃

最近全国的に覚せい剤、けん銃等の密輸入する者が増加しております。当署管内の水俣市及び津奈木町は総延長約四十Kmに及ぶ海岸線を有しており、その危険性も充分考えられますので海岸や附近道路等で怪しい船舶、人物等を見かけられた場合は、水俣警察署

TEL　三－二一一七
（緊急な場合　一一〇番）

又は、最寄りの派出所、駐在所へお知らせ下さい。

交通安全
今月の推進事項

指令第三号
○シートベルトの着用推進
○子供と老人の事故防止

推進員の方は二つの事を推進して下さるようお願いします。

自転車事故の被害者救済制度
TSマーク

昭和五十九年、県下で、自転車乗車中の交通事故が多発しました。なかでも、自転車が歩行者に衝突して死亡させた事故が三件発生しました。また自転車に乗車中に自動車や二輪車と衝突して二十七人が死亡されました。

このような自転車乗車中の交通事故の被害者を救済する目的で、TSマークに次のような保険がついています。

(1)その自転車に乗っていて、死亡又は重い後遺障害を被ったとき一律三十万円。

(2)第三者に死亡又は重度後遺障害を負わせたときは、損害賠償金として限度額五百万円が支払われます。

自転車を、自転車安全整備店から購入するときと、同店で点検、整備を受けたときはTSマークを必ず付けてもらうようにして下さい。

TSマーク　自転車安全整備店の目印

郵便局より

昭和十四年七月二十日取扱開始されました電報配達業務が昭和六十年二月二十七日をもって、廃止され電々公社の直轄請負となりました。永い間ご利用ご援助賜り有難うございました。心からお礼申し上げます。なお、今後電報の問合せは電話二一五番にご連絡下さい。

〃繰上げ請求はよーく考えて〃

老齢年金（通算）は、六十五歳から支給されるのが原則ですが、六十歳から六十四歳の希望する年齢から繰上げてもらうことができます。但、その場合年齢による率で減額され[illegible]

にも繰上げ請求はできるだけ見合わせるようにしたいものです。請求する時はよーく考えて、自分の意志で決めましょう。年金額を知りたい方は福祉係にお尋ねて下さい。

老齢年金繰上げ受給・うけとり総額（累計額）

加入年数　24年の場合（T14.4月生）

受給開始年齢	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳
うけとり総額	58%	65%	72%	80%	89%	100%
60歳時	326,200					
61 〃	652,400	365,600				
62 〃	978,600	731,200	404,900			
63 〃	1,304,800	1,096,800	809,800	449,900		
64 〃	1,631,000	1,462,400	1,214,700	899,800	500,500	
65 〃	1,957,200	1,828,000	1,619,600	1,349,700	1,001,000	562,400
70 〃	3,588,200	3,656,000	3,644,100	3,599,200	3,503,500	3,374,400
71 〃	3,914,400	4,021,600	4,049,000	4,049,100	4,004,000	3,936,800
75 〃	5,219,200	5,484,000	5,668,600	5,848,700	6,006,000	6,186,400
80 〃	6,850,200	7,312,000	7,693,100	8,098,200	8,508,500	8,998,400
85 〃	8,481,200	9,140,000	9,717,600	10,347,700	11,011,000	11,810,400

ご寄附お礼

大阪府門真市の新竹季男様（栃原）から、町美術品取得基金として、金一封を寄附頂きました。心よりお礼申し上げます。

重盤岩の日の丸

二月三日陸上自衛隊第八特科連隊の創隊三十九周年記念式典が北熊本駐屯地において、開催され第八特科連隊第五大隊長室で数野隊長より日の丸を御寄贈頂きました。記念とし、掲揚させて頂きます。

ご芳志お礼

部落	世帯主	故人
日当	林田　澄男	義人
上門	福崎ウメヨ	清
川内	前坂　龍熊	小百合

右のかたがたから社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄付くださいました。この寄付金は、ご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。（敬称略）